

平成 2 9 年度

事 業 報 告

常総市社会福祉協議会

平成29年度 事業報告

平成29年度は社会福祉法人制度改革が施行され、それに伴い常総市社会福祉協議会（以下「本会」）においても平成28年12月には本会定款の全面的な改定を行ったところです。社会福祉協議会は社会福祉法人としてこれまで以上に、地域への貢献、運営の透明性の確保、理事会・評議員会の役割の明確化等が求められることになりました。

当市は平成29年度の高齢化率が27%を超え、全国的に見ても高水準となっています。そんな中厚生労働省では、地域住民が支え合いながら活躍できる地域コミュニティ育成を目指す「我が事・丸ごと」の理念を示しました。

本会においても地域共生社会づくりの構築のため、行政やボランティアとの連携を図ってまいりました。これまで培ってきた社協支部を中心に、地域が抱える課題を自ら把握し、解決のための方策を話し合う仕組みづくりを進めているところです。

29年度は地域福祉活動計画基本理念である「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向け、次のとおり事業を実施してまいりました。

基本目標1 住民が共に支えあう活動を推進します

○誰もが地域福祉活動に参加でき、地域に根ざした活動が続くように支援します

社会福祉協議会支部の支援

(1) 組織の強化

支部活動の充実強化を図るため支部運営助成金を交付した。

27支部 2,129,800円

(2) 支部長会議

支部活動推進方法や助成事業の説明、社協会員会費の協力依頼を行った。

平成29年5月22日

(3) 支部情報交換会

支部長等が参加し、各支部の活動や課題などについて情報交換を行った。

平成29年8月22日 石下地区

平成29年8月24日 水海道地区（旧町内）

平成29年8月25日 水海道地区（旧町内以外）

(4) 支部研修会

地域福祉活動に関する講話と市内活動発表を通して、地域課題の共有と支部活動の活性化を図った。

平成29年12月8日 参加人数80人

(5) 支部座談会の開催を支援

平成29年10月1日 豊田支部

ふれあい・いきいきサロン活動支援事業

地域の中の生きがいつくり、仲間づくり、健康づくり、元気づくり活動を推進するために、立ち上げや運営に必要な資金の一部を助成し、地域の交流の場づくりを実施した。 助成団体 9団体

○自分のまちを、自分たちで支える活動を充実させていきます

赤い羽根共同募金運動への協力

茨城県共同募金会常総市支会事務局として、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金運動を実施した。

平成29年度共同募金総額 12,365,993円

運営委員会

第1回 平成29年9月29日 運営委員及び監事の選任、副支会長の選任、28年度事業報告、決算報告

第2回 平成30年3月29日 会則の改正、30年度事業計画、収入支出予算、運営委員及び監事の選任

歳末援護事業

歳末たすけあい見舞金の支給

市民からの善意の募金を、民生児童委員を通じて見舞金として支給した。

見舞金支給件数 146世帯

支給合計額 1,795,000円

○地域の情報を集め、分かりやすく情報を発信し、福祉啓発を進めます

広報紙「ふくしJOSO」発行

40号(9月)、41号(12月)42号(3月)を発行し全戸配布した。

ホームページ運営

ホームページを運営し、最新の情報発信に努めた。

○地域住民相互の支えあいと地域福祉に対する理解を図ります

福祉講演会

開催日：平成30年3月4日

開催場所：地域交流センター

講演者：鎌田 實氏(諏訪中央病院名誉院長)

演題：命を支えるということ“がんばらない”けど“あきらめない”

参加人数：398人

基本目標 2 地域で元気に暮らす応援をします

○住み慣れた地域で、いきいきと生活できるよう支援します

高齢者スポーツ大会

高齢者スポーツ大会

競技：ペタンク、輪投げ

開催日：平成29年6月7日

開催場所：きぬ総合公園内「きぬサブグラウンド」

参加人数：160人

第22回茨城県健康福祉祭いばらきねりんスポーツ大会参加

競技・参加人数：ペタンク4人、輪投げ5人、グランドゴルフ6人

開催日：平成29年10月11日

開催場所：笠松運動公園

高齢者訪問

高齢者（88歳到達者313人）宅を訪問し、記念品を贈り長寿をお祝いした。
また、百歳到達者16人、最高齢者1人を訪問し、祝い金を贈呈した。

常総市シルバークラブ連絡協議会事務局

(1) 常総市シルバークラブ連絡協議会の育成

高齢者の中核組織であるシルバークラブ活動の充実強化に努めた。

登録数 55シルバークラブ

(2) 委員会活動の育成、援助

寿学級運営委員会、健康推進委員会、文化向上委員会、広報委員会

(3) 趣味・教養活動の推進

(単位：人)

講座・教室名	開催時期	開催場所	参加人数
高齢者新春芸能大会	平成30年1月24日	地域交流センター	233
わくわく美術展 (作品受付窓口として対応)	平成30年2月17日 ～2月23日	県民文化センター	31

介護保険事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
訪問介護事業	2,789	2,533
介護予防事業	656	562
居宅介護支援事業 ケアプラン作成、管理 ケアマネージャー在宅訪問回数 要介護認定訪問調査実施件数	337件 674回 17件	

障害福祉サービス事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
居宅介護事業	1,437	1,359
同行援護	57	63
重度訪問介護	1	4

その他（公的サービスの提供）

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
障害者移動支援事業（地域支援事業）	2	4
高齢者総合相談窓口	4	2

○個人を尊重し、地域で生活するための支援をします

常総市心身障害者福祉センター管理運営

障がいのある方に軽作業を通じ生産活動の機会を提供し、就労に必要な知識・能力の向上を図った。また、茨城県のアドバイザー派遣事業を受け、自主製品の販路拡大や新規事業を立上げ、工賃向上を図るとともに、工賃規程を整備し、利用者の作業意欲向上に寄与した。

開設日 244日 利用登録人数 27人

(1) 就労継続支援B型事業

工賃の取組み

- ・ 部品の袋詰めや箱折り、ハンガーの組み立て、カーテンレール部品組み立て、贈答品の仕切り折り。
- ・ リサイクル（空き缶、ペットボトル、古紙等）回収。
- ・ 自主製品として「EMぼかし」「手差し」「ふきん」「畳製品小物」の販売。
- ・ 新規事業としてオリジナルTシャツ、バックの受注プリント販売、野菜の生産販売。

平均工賃（一人月額）8,910円

就労への取組み

- ・ つくばライフサポートセンターから講師を招き、就労へ向けての勉強会の開催（2回）
- ・ 一般企業への就労体験（1回）

(単位：回・人)

種別	実施回数	延利用人数
作業訓練	244	5,530
生活活動支援	10	165
機能回復訓練	言語訓練	50
	リハビリテーション	37
給食サービス		5,172

(2) 広報、PR活動

- ・「ふくしJOSO」で事業所紹介の掲載。
- ・市内事業者参加の「障がい者作品展」、イオンタウン守谷会場の「買ってネットバザール」へ出展し、福祉センター製作品の販売、PR。

(3) 関係団体の育成

障がい者団体の活動支援（事務局）を行った。

- ・身体障がい者福祉協議会（総会、役員会、移動研修会）
- ・手をつなぐ育成会（総会、役員会、ふれあい研修）
- ・聴覚障害者の会（総会）

常総市児童デイサービスセンター管理運営

発達に心配のある子が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応できるように心身の状態や環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行った。

また、特別支援学校及び特別支援学級に通う中学生、高校生などを対象に放課後や長期休暇時に個別指導や就労支援事業所への実習体験を行うと共に各機関との連携を強化し、利用者に対し統一的な支援を行った。

(1) 児童発達支援・放課後等デイサービス

開設日 244日

① 利用者の登録状況

(単位：人)

	水海道地区	石下地区	合計
未就学児(0歳～6歳)	62	25	87
就学児(7歳～18歳)	23	14	37
合計	85	39	124

② 提供サービス別利用状況

(単位：回、人)

療育 プログラム名	水海道地区		石下地区		合計	
	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数
個別指導	1,127	1,127	172	172	1,299	1,299
就学児集団指導	6	39	0	0	6	39
ポ ー テ ー ジ 集 団 指 導	未満児・年少	44	/	/	44	326
	年中	20			20	141
	年長	16			16	124
年長児集団指導	8	30			8	30
言語指導	49	225	11	46	60	271
理学療法	12	45	/	/	12	45
作業療法	12	49			12	49
ポ ー テ ー ジ 発 達 相 談	12	41			12	41
実習体験	3	8			3	8
合計	1,309	2,155	183	218	1,492	2,373

③月別実績人数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
171	163	189	219	197	202	196	210	223	191	205	207	2,373

(2) 連携事業

保健センター、保健所、教育委員会、保育所、幼稚園、小中学校、特別支援学校、医療機関との連携を図った。

(単位：回、人)

連携先（内容）	回数	人数
学校、幼稚園、保育所（訪問、見学会）	21	約50
保健センター、保健所（発達相談同席）	29	29
教育委員会、保護者（就学懇談会、親の会）	5	約70
実習体験（ひまわり学園、心身障害者福祉センター）	3	9

その他

保健センター 5歳児健康診断補助 3回参加

教育委員会教育支援委員会 3回参加

障がい者相談支援センター運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定事業所として、障がいを持つ人々の相談に応じ、サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成及び情報提供やサービスの調整を行った。

利用者数は、転出や受給者証の終了などに伴う減少があった。また新規においては、全ての依頼の受け入れには対応できなかった。

利用契約数 平成30年3月31日現在

特定相談支援 38人（うち平成29年度新規0名）

障害児相談支援 141人（うち平成29年度新規38名）

(1) 基本的な相談支援（契約者以外の相談）

面接相談：障害児相談支援 0名 特定相談支援 0名

電話相談：特定相談支援 3名

各事業所からの対応についての相談が数件あった。

(2) サービス等利用計画・障害児支援利用計画の月別作成数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	0	2	4	0	2	9	4	12	3	2	2	0	40
障害児相談支援	22	21	10	11	10	13	9	18	11	17	16	17	175

※途中で計画が変更になる場合は一人に対して複数回作成する。

(3) モニタリング(利用計画が適切かどうかの見直し)の月別作成 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	13	2	7	3	4	2	2	1	3	3	8	4	52
障害児相談支援	13	15	20	26	26	19	23	8	11	23	11	17	212

※請求できるモニタリングのみ、計画前のモニタリングは含まず。

(4) その他

- ・計画相談支援事業所連絡協議会へ出席（7/14. 10/13. 2/16）
- ・計画相談支援事業所連絡協議会として、市内の他の相談支援の事業所と合同でふくし祭に参加（10/23する予定だったが雨天のため、中止になる）

「声の広報」発行事業

ボランティアの協力により、利用希望の視覚障がい者（10世帯）の方に録音ディスクを作成し、下記の市関係情報を提供した。

ふくしJOSO（1回）、市広報（12回）、市お知らせ版（24回）
発行本数合計370本

〇こころとからだを育む活動を、地域ぐるみで進めます

三坂児童館管理運営

地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

開設日 244日 延利用人数 3,539人

- ・おもちゃの広場（毎週火、木、金曜日）
- ・子育てサロン（幼児クラブ、ニコニコ広場）
- ・高齢者サロン（手芸教室、シルバーリハビリ体操教室）
- ・手作りおもちゃの会「ぬい*ぬい」（毎月第2・第4木曜日）
- ・エコボランティア「リボン・クローズ」（毎月第1・3木曜日、第2・4金曜日）
- ・エコ活動（エコ工作教室、ペットボトルキャップ回収）
- ・リサイクル☆くるブース（子供服・用品リサイクル事業）
- ・小学生対象料理教室、工作教室、お楽しみ会を開催
- ・相談業務（子育てに関する相談）相談件数17件、定例相談日開設（毎月第2水曜日）
- ・機関紙「スマイル通信」発行 月1回
- ・母親クラブを運営 約月1回程度（除草作業、お母さんたちの講習会、夏祭り）
- ・スプリングイベントを開催
- ・どんぐりマーケットを開催（10月～12月）

水海道児童センター管理運営

地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

開設日数 244日 延利用人数 11,078人

- ・おもちゃの広場（毎週月・水・金、第2・4土曜日）
延べ利用者数：大人1,628人、幼児1,926人

- ・子育てサロン（幼児教室アイアイ、ぴ〜ちっち）
- ・シルバーリハビリ体操（月2回）
- ・地域のボランティアへ協力を呼び掛け（読み聞かせ、行事等講師）
- ・いいもの★み〜つけ（子供服・用品リサイクル事業）（毎週月・水・金、第2・4土曜日）延べ利用者数 1,340人
- ・小学生対象行事 工作教室、運動遊び、おやつ作り、子供ボランティア（毎月児童公園又はセンター内清掃）などを開催
- ・相談業務(子育てに関する相談)相談件数57件、定例相談日開設(毎月第4木曜日)
- ・中学生 職場見学受け入れ（1人）
- ・機関紙「いちにのさあ〜ん」発行 年6回
- ・こども版発行 年10回

交通遺児入学祝金支給事業

交通遺児のための指定預託金を、入学祝金として贈呈した。

対象者1人 支給額30,000円

基本目標3 自分らしい生活を支援します

○自立した生活を支援します

日常生活自立支援事業

(1) 事業概要

認知症高齢者や知的または精神的に障がいのある方など、判断能力が不十分で、かつ親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを行い、在宅での日常生活を支援した。

生活支援員 12人
相談件数 2,789件
平成29年度新規契約件数 6件
平成30年3月末の契約件数 56件

(2) 研修等

・成年後見制度活用講座	平成29年 4月23日
・成年後見制度連絡会議	平成29年 7月26日
・常総市社協 生活支援員研修	平成29年 8月 8日
・専門員会議	平成29年 9月21日
・日常生活自立支援事業事例検討会	平成29年11月14日
・日本司法支援センター茨城地方研修	平成29年11月29日
・県社協 生活支援員研修	平成29年12月 6日

家具転倒防止金具取付事業

災害時に備え、茨城県建築士協会の協力を得て、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に家具転倒防止金具取付を行った。 金具取付数 34世帯

緊急食糧等提供事業

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯へ食料等の生活に必要な現物を提供することにより、世帯の自立を促し、社会の一員として円滑な社会生活が送れるよう支援した。

提供件数 219件（主な提供物資…缶詰、米、レトルト食品等）

※社協石下事務所にきずなBOXを設置し食料品寄付の呼びかけを行った。寄付された物資はフードバンク茨城に提供した。

家計相談支援事業

常総市の生活困窮者自立相談支援事業と連携しながら、家計状況の課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付の斡旋等を行い、早期の生活再生を支援した。

相談件数 324件 うち申込件数 11件

生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者のいる世帯、介護を必要とする高齢者のいる世帯の生活向上のため貸付、世帯更生指導を行った。

年度末貸付件数 37件

貸付残高 12,661,332円

小口貸付事業

低所得者を対象に短期無利子の貸付（限度額5万円）を行った。

28年度末貸付残高 6件 289,000円

29年度貸付件数 4件 200,000円

29年度中償還額 4件 170,000円

29年度末貸付残高 7件 319,000円

予約型乗合交通「ふれあい号」

- (1) 運行開始日 平成21年10月26日
- (2) 運行区域 市内全域（車両7台で運行） ※午前・午後便を導入
- (3) 利用対象者 常総市内に居住する方
- (4) 運行時間 午前8時から午後5時（1時間毎に運行）
- (5) 利用料 一人1回250円（利用券使用）
- (6) 予約センター オペレーター7人が2交代制（午前、午後）で受付、配車

（単位：日、人）

月	登録人数 (累計)	利用人数	年代別			運行日数	1日平均 利用人数
			0~29	30~59	60~		
4月	7,461	1,615	25	96	1,494	20	81
5月	7,491	1,560	40	69	1,451	20	78
6月	7,530	1,872	54	117	1,701	22	85
7月	7,547	1,752	37	52	1,663	20	88
8月	7,574	1,606	24	106	1,476	22	85
9月	7,598	1,716	29	91	1,596	20	86
10月	7,618	1,737	28	88	1,621	21	83
11月	7,627	1,692	37	83	1,572	20	85
12月	7,635	1,684	28	81	1,575	20	84
1月	7,655	1,444	0	97	1,347	19	76
2月	7,682	1,552	4	61	1,487	19	82
3月	7,723	1,719	9	74	1,636	21	82
計	7,723	19,949	315	1,015	18,619	244	82

火事見舞い

住宅火災にあわれた方へ見舞金を支給した。

全焼 2件 20,000円

半焼 0件

その他

福祉機器の貸出

車いすを一時的に必要としている方へ無料で貸し出し、外出や介護のサポートを行った。

貸出件数 76件

○一人ひとりの相談を受け止める、相談支援体制を充実させていきます

心配ごと相談事業

- (1) 心配ごと相談 随時職員が対応
- (2) 法律相談 毎月第4火曜日 午後1時～午後4時
相談件数 42件

基本目標4 人や活動がつながる応援をします

○ボランティア市民活動を支援します

ボランティア・市民活動センター運営

(1) ボランティア相談、紹介、登録

相談件数 24件

登録人数 70団体、9個人

(2) 情報発信

ホームページで登録団体、イベント、お知らせなど最新情報を提供
センターだより「DO-MO」発行（偶数月10日発行）

(3) その他の支援

ボランティア室貸出 240回

ボランティア活動に対する保険加入案内

保険加入者 1,045人

行商用保険加入件数 104件

各種助成金情報の案内

○ボランティア市民活動団体の、ネットワークづくりを進めます

常総ボランティア連絡協議会事務局

常総ボランティア連絡協議会支援（登録26サークル 会員563人）

登録ボランティアのネットワークづくり、研修会の開催、自主運営の支援を行った。

情報発信 会報「たんぼぼ」年4回発行

○地域を支える福祉人材の育成と、福祉教育を進めます

ボランティア市民活動団体交流事業

ふくし祭り

平成29年10月22日、石下総合福祉センターにおいて32団体の参加のもと
開催予定でしたが、台風の接近に伴う悪天候のため中止した。

ボランティア啓発・育成のための講座開催

(1) 講習会等の開催

(単位：人)

講座名	開催日又は期間	開催場所	参加者
朗読ボランティア養成講座	9月8日～10月6日 毎週金曜日（全5回）	石下総合福祉センター	4
福祉出前講座	依頼に応じて9回	別表参照	323

(別表) 福祉出前講座開催実績

No.	期日	依頼先	場 所	受講者		内 容	講師
				対象	人数		
1	6月13日	豊田小学校	校内	5年生	17	目かくし歩行、車いす体験	5
2	7月3日	三妻小学校	校内	6年生	46	高齢者疑似体験、目かくし歩行体験	5
3	9月6日	大花羽小学校	校内	5年生	10	講話「福祉とは」	1
4	10月11日	水海道小学校	校内	5年生	80	車いす、目かくし、手話、点字体験	14
5	10月25日	大花羽小学校	校内	5年生	10	車いす、目かくし歩行体験	5
6	11月1日	大花羽小学校	校内	5年生	10	高齢者疑似体験	2
7	11月15日	水海道小学校	校内	3年生	80	車いす、目かくし、手話、点字体験	16
8	2月15日	飯沼小学校	校内	3年生	35	手話体験	3
9	2月27日	飯沼小学校	校内	3年生	35	点字体験	4
合計					323		55

ボランティア・市民活動団体支援

市内各種団体などと交流事業、連携・協働事業を行った。

(単位：人)

事業名	連携・協働団体	期日等	参加人数
お食事会ボランティア交流会	お食事会ボランティア 11 団体	8月30日	30
お食事会	ボランティアサークル12団体	通年	延1,769
声の広報発行	朗読ボランティア	通年	延370

理事会・評議員会の充実

(1) 理事会

第1回 平成29年5月29日

寄付金受領報告、定款の一部補正報告、平成28年度事業報告認定、平成28年度一般会計決算認定、臨時職員及びパート職員の雇用に関する規程の一部変更可決、事務所の移転について可決、理事及び監事の推薦可決、評議員の推薦可決、評議員会の開催可決

第2回 平成29年6月20日

顕彰該当者報告、会長、副会長の選任可決

第3回 平成29年9月1日（書面による決議）

介護予防・日常生活支援総合事業第1号訪問事業運営規程の制定可決、会議及び委員会の費用弁償に関する規程の制定可決

第4回 平成30年3月20日

介護保険事業の経営状況報告、職員自己啓発助成金交付規程の制定可決、嘱託職員の給与等に関する規程の一部改正可決、嘱託職員に関する規程の一部改正可決、平成29年度一般会計収入支出補正予算可決、平成30年度事業計画可決、平成30年度一般会計収入支出予算可決、理事及び監事の選任可決

(2) 評議員会

第1回 平成29年6月19日

顕彰該当者報告、寄付金受領報告、定款の一部変更可決、平成28年度事業報告認定、平成28年度一般会計決算認定、慶弔規程の一部改正可決、事務局規程の一部改正可決、理事及び監事の選任可決、役員等の費用弁償及び旅費に関する規程の廃止可決、評議員の費用弁償に関わる規程の制定可決

第2回 平成30年3月26日

評議員選任・解任委員会結果報告、平成29年度一般会計収入支出補正予算可決、平成30年度事業計画決裁、平成30年度一般会計収入支出予算可決

(3) 評議員選任・解任委員会

第1回 平成29年6月5日 委員会趣旨説明、委員長選任・評議員の選任

第2回 平成30年3月22日 評議員の選任可決

行政機関との連携

民生・児童委員協議会定例会に必要な応じて職員が出席し、社協事業や事業所の説明を実施した。

適切な経理事務遂行

監事会

第1回 平成29年 5月23日 平成28年度事業、一般会計監査

第2回 平成29年10月26日 平成29年度会計中間監査

社協会員会費の理解促進

一般会員会費 全世帯加入を目標に会員募集を行った。

加入数 14,597世帯（特別会員数2,722世帯、普通会員数11,875世帯）

会費金額 8,672,400円

法人特別会員会費

加入数 47社

会費金額 445,000円

共同募金運動の充実

赤い羽根地域づくり応援助成事業

市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいつくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、助成事業を実施した。

助成交付団体 55団体

助成金額 2,978,000円